

ホタテガイ採苗速報

母貝調査が始まりました

平成22年12月20日～27日に湾内7地点で母貝調査（養殖2年貝の生殖巣指数調査）を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイ母貝調査結果

今回の生殖巣指数は、西湾平均で7.7、東湾平均では8.6、全湾平均で8.2と、平年（西湾8.6、東湾11.6、全湾9.9）よりもやや低い状況となっています（図1～3）。各地の測定結果は表1のとおりです。

2 海況

1月1日～4日の陸奥湾の水温は平館ブイで11.2～11.5℃、青森ブイで9.5～9.7℃、東湾ブイで8.5～8.9℃で、平年に比べると、平館ブイと青森ブイの全層で平年並み、東湾ブイの全層でやや高めとなっています。

3 施設管理について

- 貝をへい死させないために、施設を浮かせすぎないようにして安定させましょう。
- 稚貝の分散作業を行う場合は、ネット1段当たりの収容枚数を少なくして、貝の成長を促進させましょう。

4 今後の見込み

例年よりも貝の大きさが小さい状況ですが、成熟は進んでいます。産卵時期及び採苗器投入時期については、今後の情報を参考にしてください。

5 お知らせ

今後、母貝の詳細な成熟、産卵状況等を把握するために、通常之母貝調査（毎月5、20日基準で実施）に加え、表2で示した半成貝（平成22年産貝）の調査も実施して、採苗速報で随時お知らせしていきます。

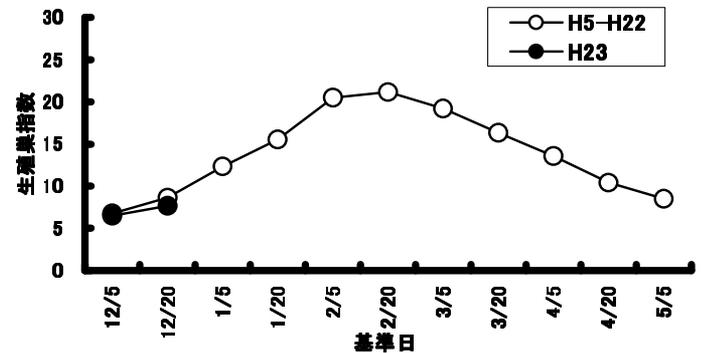


図1 養殖2年貝の生殖巣指数の変化(西湾平均)

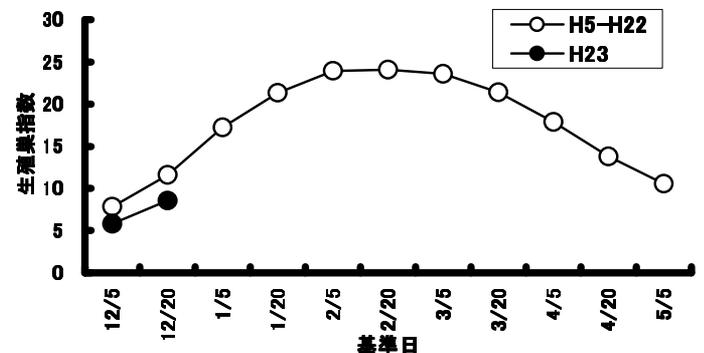


図2 養殖2年貝の生殖巣指数の変化(東湾平均)

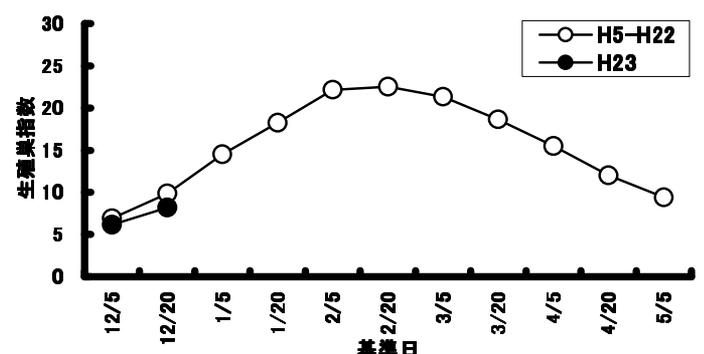


図3 養殖2年貝の生殖巣指数の変化(全湾平均)

表1 各地の調査結果(調査基準日 12月20日)

調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部重量(g)	軟体部指数	生殖巣重量(g)	生殖巣指数	
蓬田村	12月20日	10.1	100.9	36.8	36.5	2.7	7.3
久栗坂実験漁場	12月21日	10.1	114.4	46.6	40.8	4.6	9.8
平内町浦田	12月20日	9.1	85.8	28.7	33.4	1.7	5.9
西湾平均		9.8 (9.8)	100.4	37.4	36.9	3.0	7.7 (8.6)
野辺地町	12月20日	9.8	97.4	40.1	41.2	4.4	11.0
むつ市	12月21日	8.4	63.4	22.8	35.7	1.3	5.4
川内町	12月21日	8.5	65.7	24.3	37.4	1.6	6.7
川内実験漁場	12月27日	9.0	81.9	30.9	37.8	3.5	11.2
東湾平均		8.9 (9.7)	77.1	29.5	38.0	2.7	8.6 (11.6)
全湾平均		9.3 (9.7)	87.1	32.9	37.5	2.8	8.2 (9.9)

():平成5年～平成22年の平年値

表2 半成貝に関する調査

	実施期間	調査地点
成熟度調査	1、2、3月の下旬 (各1回実施)	湾内7地点
成育状況調査	2月下旬 (1回実施)	湾内15地点

発行元：地方独立行政法人
青森県産業技術センター 水産総合研究所
住所：青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10
TEL：017-755-2155 FAX：017-755-2156

ホームページURL：http://www.aomori-itc.or.jp/
携帯電話URL：http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2224

